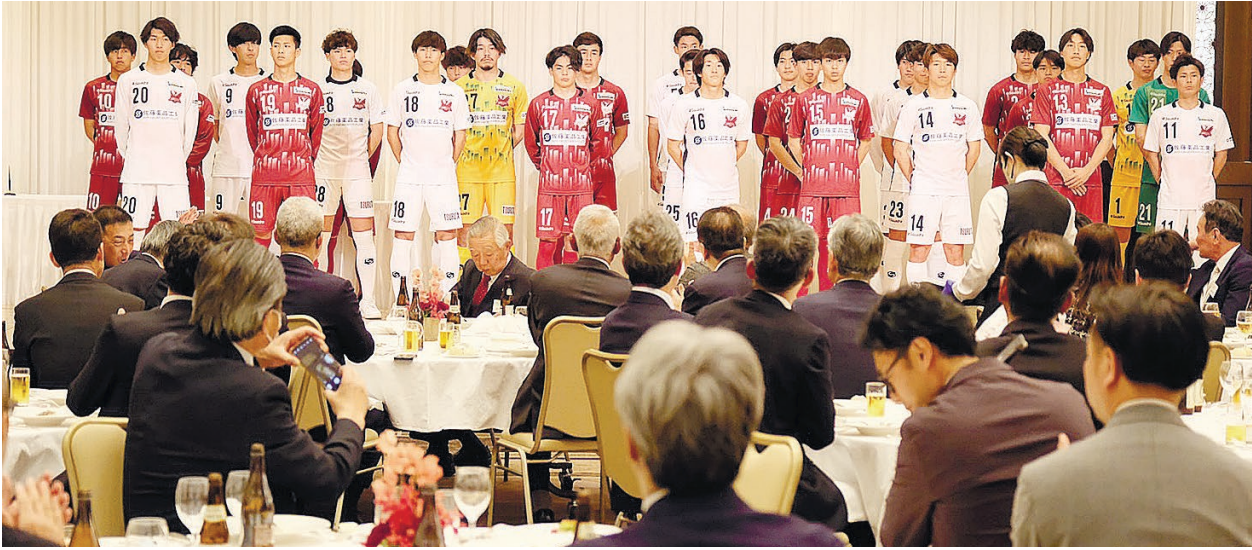


飛鳥フットボールクラブ キックオフセレモニー チームの飛躍誓う



飛鳥FCは、NPO 立した株式会社飛鳥FC法人ポルベニルカシハCに移譲された。県中ラスポーツクラブのサッカートップチーム。この運営権が新たに設

この日は飛鳥FCの

チーム関係者、政財界から110人出席
 橿原市を本拠地に中南地域からJリーグ入りを目指すサッカーチーム「飛鳥フットボールクラブ」を運営する、株式会社飛鳥FCの会社設立を記念したキックオフセレモニーが3月25日、橿原市久米町のTHE KASHIHARAで開かれ、チーム関係者や政財界から約110人が出席し、チームの飛躍を誓った。

チーム関係者、政財界から110人出席



中川社長が「Jリーグ入りと中南和、東部地域の活性化に寄与する」とあいさつ

中川茂宣代表取締役が、「今後のチームの目標は『翔け!!』がキーワード。まずはJFL入りを目指し、将来的にはJリーグへと翔いていきたい。チームを通じて奈良の中南和と東部地域の発展と活性、そして子どもたちの健全育成のお役に立てればと考えている」とあいさつ。

駆けつけた県サッカー協会会長の堀井厳参院議員は「北部では奈良クラブが一足先にJリーグ入りを実現した。地域間で切磋琢磨(せっさたくま)し、ますます盛り上がり、いくことを期待している」と、祝辞を述べ激励した。

また自身もサッカーに取り組んでいた橿原市の亀田忠彦市長は「呼んでもらえれば、私もいつでもプレーできよう準備しておく」と笑いを誘い、市と飛鳥FCが連携協定を締結。中川社長と亀田市長が握手を交わした。

ユニフォームのデザインは佐藤薬品工業・丸産業・山本商事・ハルオカ・中川組

飛鳥FCの美濃部直彦監督は「私が就任してからチームは3位、2位と上昇している。今年はJFLへ昇格できるよう、全力でプレーしていく」とチームの飛躍を誓った。

28人いる選手らは、地元の協力企業で就労しながら、練習や試合に挑み、Jリーグ入りへの門をこじあける。セレモニーでは選手、スタッフ全員の紹介とユニフォームの披露があり、地域の活性化とJリーグ入りを目指す。

飛鳥FCのアンバサダーで橿原市出身のタレントの松井絵里奈さんも応援に駆けつけた

歌舞伎「連獅子」や舞太鼓あすか組の和太鼓演奏でチームを鼓舞



飛鳥FCと橿原市が連携協定を締結



美濃部監督が飛躍を誓う



出席者が乾杯し、飛鳥FCの飛躍を祈念



水のプロが評価「飲みやすく美容にいい成分が入っている」「人に勧めたい」 2022 JAPAN AQUA AWARDS ゴールド賞受賞

美容 × 健康 × 予防

古都の地層で磨かれた 飲む美容液

Kotohogi

天然アルカリイオン温泉水

出展された国内外のミネラルウォーターを、水に精通するアクアソムリエ計317人が予備審査を行った上で、上級資格のアクアソムリエマイスターや学者、東京藝術大学デザイン科の講師らで組織する審査委員らが本審査を行い、その年の賞を決定します。審査ではアクアソムリエの70%以上が「この水が好き」と回答し、「飲みやすく美容にいい成分が入っている」「人に勧めたい」などの評価を受けました。



ジェイオール株式会社 奈良県御所市城山台166-5 <https://jool.co.jp>

